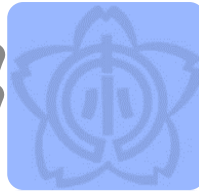




# すきなっ子



令和 4年度8号  
12月1日(木) 発行  
文責 中野島小学校長

紅葉も深まり、お鍋を食べたいと感じる季節となりました。秋には多くの行事等があり、いろんな発見や体験からたくさんのごと学ぶことができ、子どもたちは一回り大きく成長したように感じます。

今年も残すところ一ヶ月となりました。いい締めくくりができるように努めていきたいと思ひます。

## 今月の言葉 「誠実」

先日、6年生の道徳の授業をのぞいてみると、吉田松陰さんの生き方を題材として「誠実」について勉強していました。「誠実とは・・・？」の発問に対し、児童からは「まじめ・一生懸命・嘘やごまかしがない・責任感がある・純粋。」などの答えが出てきました。

次に「吉田松陰さんは、外国船に乗ろうとして失敗した際、なぜ、罪をさせられると分かっているも正直に事実を伝えたのだろうか」の発問に対し、「他の人に迷惑をかけてしまうから。日本をよくしようとする信念を持っていたから」などの答えが出てきました。

さらに「誠実な生き方をしている人をどのように感じるか？」の発問に対し、「信用される。信頼される。尊敬される。」などの答えが出てきました。ともすれば、目先の損得や自分だけのことを考えていれば、なかなかできませんが、自分の行動に対する責任やまわりの人、後世の人々のことまで考えているからこそその行動や生き方であったと思ひます。

吉田松陰さんから松下村塾で学んだ人たちや牢屋で学んだ人たちは、自分の才能を生かし、周りの人たちによい影響を与えました。一説には、吉田松陰さんが明治維新の発信源であったとも言われ、明治の以降の日本を支え導く人材（総理大臣の伊藤博文や山縣有朋等）を輩出するなど、大きな影響を与えました。代表的な言葉として、「学問とは、人間いかにあるべきか、いかに生きるべきかを学ぶことである」、「至誠を持って対すれば、動かすことができないものはない」などがあります。

## 阿南市小学校音楽会・消防署見学 11月22日(火)



阿南市内の小学校が3年ぶりに夢ホールに集い音楽会を開催しました。本校は、3年生が学校代表として参加することになり、約1ヶ月あまり学校や家庭で一生懸命に練習してきました。本番では、緊張する舞台においても、堂々とこれまでの練習の成果を発揮し、会場いっぱい歌声とアルト笛を響かせ、感動を与えることができました。また、消防署では、消防車両のことをたくさん教わりました。

## ◇12月・1月の行事予定◇

- |                   |                          |
|-------------------|--------------------------|
| 12月1日(木) 委員会活動    | 12月10日(土) 人権ふれあい子ども会代表者会 |
| 12月4日(日) 家庭人権学習の日 | 12月13日(火) ~希望個人懇談        |
| 12月9日(金) 校内体操検定会  | 12月23日(金) 後期前半最終日        |
|                   | 1月10日(火) 後期後半開始日         |

シェイクアウト訓練 (全学年) 11月2日(水)



授業中、突然の緊急放送が流れましたが、子どもたちは落ち着いて素早く机の下に入り、安全を確保することができました。

日頃からの訓練や危機意識がもしもの時に役立ちますね。

お芋掘り 1年生・2年生 11月7日(月)



みんなで「よいしょよいしょ」とたくさんのお芋を掘りました。楽しかったです。🍠

【人生のヒント】 コントロールできることコントロールできないこと：自己責任

日々の生活を送っているといいときもあれば、悲しい辛いときもあります。ちょっとしたことが原因で生き辛さを感じ、悩みの渦中にはまってしまうこともあります。

そこで、より良い生活を送るためのヒントをお伝えします。今回は、元読売ジャイアンツ・元ヤンキースの松井秀喜選手の言葉からのアドバイスです。

松井選手がある対談で「自分が不調・怪我で辛いときやマスコミ・ファンから心ない言動を浴びせられたときにどのように乗り越えてきたのか」の質問に対し、「自分でコントロールできることと、自分ではコントロールできないことを分けて考えていた。自分がコントロールできないことは、しかたないと受け入れ、潔くあきらめる。そして、コントロールできることについては、淡々とやり続け、ファンに喜びや感動を与えたいと希望を思ってやり続けてきた。」と語っていました。

コントロールできない例として、他者の気持ちや行動、自分が失敗した過去のことは、変えることはできません。一方、コントロールできることとして、自分が事実をどのように受け止め、どのように考えて行動するかは、自分に任されています。未来のことについても、ポジティブに自分の気持ちをコントロールすることが可能です。

また、自分をコントロールする上で大切なことは、「悪いときや悲しいときの感情や考えを長く持ちすぎないこと。次に自分を客観的に見て、自分と同じ境遇の人が乗り切ったアドバイスを参考にして、自分にプラスになる考えや行動はなんであるかを考えること。そして、自分ができる小さな行動をやり続けることが自分を守り、自分を大切にすることでもある。」と語っていました。

自分づくりや子育て、学校教育のヒントになれば幸いです。



12月9日(金) 校内体操検定会

放課後や朝に手にまめを作りながら、がんばっています。